

日高市議会だより第107号は2万200部作成し、一部3万の単価

は約14,000円です。

# 議会フォトピックス

市内の各事業取材してきました!



日高市消防団特別点検 (11.16 飯能日高消防署)



第6回日高かわせみの里ソーデーウォーク (11.23・24 巾着田ほか市内)



イルミネーション (12.1～1.18 高麗川駅前)



日高市人権啓発講演会 (12.8 生涯学習センター)



地域クリーン作戦 (12.21 大谷沢クリーンクラブの活動)



日高市消防団出初式 (1.5 日高市役所)

この結果の背景は、さまざまですが、市民の社会参画の大きな機会である政治、特に最も身近である市政は、この結果を真摯に受け止め、努力していく必要があると感じました。ぜひ、市議会へご意見をお寄せください。

この結果から考えると、日本の若者の多くは、国の将来に希望を持たず、「社会に対して自分が責任を担っている」「自分の影響力によって社会を変えられる」という感覚を持っていないことになりました。皆さんの感覚と比べると、どうでしょうか。

日本財団は2019年、アジアや欧米各国の17歳から19歳までを対象に、国や社会に対する「18歳意識調査」を行いました。この結果、「自国の将来は良くなる」と考える日本の若者は96%と最下位で、トップの中国の10分の1です。また、「自分は責任ある社会の一員だ」と思うのは44.8%と他国のおよそ半数で、「自分で国や社会を変えられると思う」にあつては18.3%と最下位でした。

編集後記